

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 日進工具株式会社

コード番号 6157 URL <http://www.ns-tool.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 後藤 弘治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長

(氏名) 田島 寛

TEL 03-3763-5672

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年3月期第1四半期 | 1,735 | 12.9 | 383 | 67.6 | 405 | 64.1 | 255 | 80.1 |
| 26年3月期第1四半期 | 1,537 | △2.0 | 229 | △25.4 | 246 | △22.9 | 141 | △23.4 |

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 255百万円 (80.6%) 26年3月期第1四半期 141百万円 (△23.7%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期第1四半期 | 81.75 | — |
| 26年3月期第1四半期 | 45.40 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-----|-------|-----|--------|----------|
| | 百万円 | 円 銭 | 百万円 | 円 銭 | | |
| 27年3月期第1四半期 | 8,951 | — | 7,747 | — | 86.6 | 2,478.54 |
| 26年3月期 | 9,075 | — | 7,680 | — | 84.6 | 2,456.84 |

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 7,747百万円 26年3月期 7,680百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期 | — | 0.00 | — | 60.00 | 60.00 |
| 27年3月期 | — | — | — | — | — |
| 27年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 25.00 | 25.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成26年7月9日開催の取締役会において、平成26年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき、2株の割合で株式分割することを決議しております。そのため、平成27年3月期(予想)の年間配当金については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|-----|-------|------|-------|------|-------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 3,320 | 8.2 | 540 | 12.4 | 560 | 11.9 | 335 | 3.6 | 53.59 |
| 通期 | 6,760 | 5.3 | 1,130 | 5.7 | 1,160 | 4.8 | 715 | 2.9 | 114.37 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成26年7月9日開催の取締役会において、平成26年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき、2株の割合で株式分割することを決議しております。そのため、平成27年3月期の連結業績予想における第2四半期(累計)及び通期の1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。詳細は、添付資料2ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|------------------|-------------|----------|-------------|
| 27年3月期1Q | 3,126,000 株 | 26年3月期 | 3,126,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 20 株 | 26年3月期 | 20 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 3,125,980 株 | 26年3月期1Q | 3,125,980 株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想の適切な利用に関する説明)

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 2 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 2 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 2 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (重要な後発事象) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、一部で消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられたものの、米国等先進国を中心とした海外経済の回復や円安傾向の為替相場動向に加え、高水準での公共投資の継続やそれらに支えられた企業収益の改善等から、緩やかに回復する動きとなりました。

当社グループ製品の主要需要先の状況といたしましては、自動車関連では消費増税の影響から国内販売は減少いたしました。米国を中心とした海外向けの好調から、生産面では底堅い動きをみせました。また情報関連では、スマートフォンの新製品向けの出荷もあり、電子部品や半導体製造装置が持ち直しの動きとなりましたが、OSソフトウェアのサポート切れに伴う買い替え需要が一服したパソコン関連は大きく減少いたしました。

このような環境のなか当社グループでは、「インターモールド2014」を始めとした各種展示会への出展や各地での技術講習会の開催を積極的に行うとともに、営業人員の拡充を進め、より多くのお客様へのアプローチを図りました。製品面では、今後増えてくると思われる超硬合金への高精度な直彫り加工に適した硬脆材加工用ボールエンドミル「DCMB」やPCD（ダイヤモンド焼結体）を使用したラジラスエンドミル「PCDRS」等の新製品を発売いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,735百万円（前年同期比12.9%増）、営業利益は383百万円（同67.6%増）、経常利益は405百万円（同64.1%増）、四半期純利益は255百万円（同80.1%増）となりました。

製品区分別の売上高では、「エンドミル（6mm以下）」が1,214百万円（前年同期比9.2%増）、「エンドミル（6mm超）」が218百万円（同12.3%増）、「エンドミル（その他）」が184百万円（同47.3%増）、「その他」が118百万円（同12.3%増）となりました。

（注）報告セグメントが1つでありますので、製品区分別に記載しております。なお「その他」の事業セグメントは、製品区分別の「その他」に含めております。また、当第1四半期連結累計期間より一部製品の区分を見直し、製品区分の変更を行いましたことから、前年同期を変更後の区分に組み替えて比較しております。

(2) 財政状態に関する説明

第1四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産は124百万円減少し8,951百万円となりました。これは主に、法人税等の支払いによる当座預金の減少及び減価償却費の計上による有形固定資産の減少等によるものであります。

また、負債は前連結会計年度末と比較して191百万円減少し、1,203百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少等によるものであります。

純資産は前連結会計年度末と比較して、利益剰余金の増加などにより67百万円増加し7,747百万円となりました。なお、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は86.6%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当社及び一部の子会社について、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,856,336 | 2,768,218 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,094,827 | 1,109,671 |
| 商品及び製品 | 867,187 | 881,151 |
| 仕掛品 | 135,419 | 146,496 |
| 原材料及び貯蔵品 | 464,050 | 433,637 |
| 繰延税金資産 | 163,447 | 157,674 |
| その他 | 46,349 | 66,272 |
| 貸倒引当金 | △1,870 | △1,950 |
| 流動資産合計 | 5,625,747 | 5,561,172 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 1,019,730 | 1,008,565 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 1,341,373 | 1,266,920 |
| 土地 | 628,221 | 628,221 |
| 建設仮勘定 | 14,577 | 24,393 |
| その他(純額) | 113,061 | 104,903 |
| 有形固定資産合計 | 3,116,965 | 3,033,004 |
| 無形固定資産 | 29,228 | 51,712 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 39,267 | 39,487 |
| 繰延税金資産 | 126,923 | 126,884 |
| その他 | 138,371 | 140,152 |
| 貸倒引当金 | △665 | △665 |
| 投資その他の資産合計 | 303,896 | 305,858 |
| 固定資産合計 | 3,450,090 | 3,390,574 |
| 資産合計 | 9,075,837 | 8,951,747 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 225,667 | 247,518 |
| 未払法人税等 | 277,976 | 136,167 |
| 賞与引当金 | 135,711 | 61,611 |
| 役員賞与引当金 | 60,000 | 11,250 |
| その他 | 329,534 | 371,943 |
| 流動負債合計 | 1,028,889 | 828,489 |
| 固定負債 | | |
| 役員退職慰労引当金 | 275,729 | 284,696 |
| 退職給付に係る負債 | 91,189 | 90,696 |
| 固定負債合計 | 366,918 | 375,392 |
| 負債合計 | 1,395,807 | 1,203,882 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 442,900 | 442,900 |
| 資本剰余金 | 405,800 | 405,800 |
| 利益剰余金 | 6,830,321 | 6,898,322 |
| 自己株式 | △29 | △29 |
| 株主資本合計 | 7,678,992 | 7,746,992 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △110 | 71 |
| 為替換算調整勘定 | 1,147 | 801 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,037 | 872 |
| 純資産合計 | 7,680,030 | 7,747,865 |
| 負債純資産合計 | 9,075,837 | 8,951,747 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 1,537,681 | 1,735,618 |
| 売上原価 | 815,998 | 850,232 |
| 売上総利益 | 721,683 | 885,386 |
| 販売費及び一般管理費 | 492,590 | 501,539 |
| 営業利益 | 229,093 | 383,846 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 284 | 269 |
| 受取配当金 | 10,166 | 13,226 |
| 受取賃貸料 | 4,500 | 4,500 |
| 経営指導料 | 600 | 600 |
| 作業くず売却益 | 4,352 | 3,577 |
| その他 | 498 | 3,161 |
| 営業外収益合計 | 20,401 | 25,335 |
| 営業外費用 | | |
| 賃貸費用 | 2,609 | 4,019 |
| その他 | — | 51 |
| 営業外費用合計 | 2,609 | 4,071 |
| 経常利益 | 246,885 | 405,110 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 89 | 665 |
| 特別利益合計 | 89 | 665 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 12 | 18 |
| 固定資産除却損 | 1 | 0 |
| 特別損失合計 | 14 | 18 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 246,960 | 405,757 |
| 法人税等 | 105,035 | 150,198 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 141,925 | 255,559 |
| 少数株主利益 | — | — |
| 四半期純利益 | 141,925 | 255,559 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 141,925 | 255,559 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △330 | 181 |
| 為替換算調整勘定 | △191 | △346 |
| その他の包括利益合計 | △521 | △164 |
| 四半期包括利益 | 141,404 | 255,394 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 141,404 | 255,394 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、平成26年7月9日開催の取締役会において、株式分割について決議いたしました。

1. 株式分割の目的

当社株式の流動性の向上及び投資家層の拡大を図るため、株式の分割を実施するものであります。

2. 株式分割の概要

(1) 株式分割の方法

平成26年9月30日(火)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式1株につき2株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

| | |
|-----------------|------------|
| 株式分割前の発行済株式総数 | 3,126,000株 |
| 今回の分割により増加する株式数 | 3,126,000株 |
| 株式分割後の発行済株式総数 | 6,252,000株 |
| 株式分割後の発行可能株式総数 | 9,600,000株 |

(3) 日程

| | |
|--------------|---------------|
| 基準日設定公告日(予定) | 平成26年9月12日(金) |
| 基準日 | 平成26年9月30日(火) |
| 効力発生日 | 平成26年10月1日(水) |

3. 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたものと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) |
|---------------|---|---|
| 1株当たり四半期純利益金額 | 22円70銭 | 40円88銭 |